

午前零時を超えての退庁



市職員の異常な
時間外労働

大幅に是正される

令和5年3月23日付事務連絡「長時間労働の是正について」 副市長指示事項

1. 恒常的(概ね2カ月)に月80時間以上の時間外勤務が行われている場合は、突発的あるいは一時的なケースを除き、必ず速やかに部内で人事異動を検討し、人事課に協議すること。
2. 午後10時を超える時間外勤務命令は厳禁のこと。
3. 止むを得ず午後10時を超えて時間外勤務をしなければならない場合であっても、遅くとも午前0時までに退庁する(庁舎外に出る)よう徹底すること。
4. 上記と異なる取り扱いを止むを得ず行った場合は速やかに報告すること。
5. サービス残業は絶対にさせないこと。
6. 職員の勤務管理、健康管理は各部長が責任をもって行うこと。

山岡議員が昨年12月議会で「午前零時に退庁」するなど異常な市職員の時間外労働が常態化している問題は、今年3月議会でも指摘。今年6月議会でその実態をあらためて質したところ、11月16課、12月16課、1月22課となっていた「午前零時を超えての退庁」は、3月20課、4月17課、5月5課と大幅に是正されました。

3月23日付副市長指示で①恒常的に月80時間以上の時間外勤務が行われている場合は、部内で人事異動を検討すること。②午後10時を超える時間外勤務命令は厳禁、③やむを得ず午後10時を超える場

合でも遅くとも午前零時までには退庁すること。④サービス残業は絶対にさせないこと。⑤職員の勤務管理、健康管理は各部長が責任をもって行うこと。とする通知を出しました。しかしその後も是正されない事態を受けて再度4月7日付及び28日付総務部長名で通知を出しました。

山岡議員は、「全体として改善されつつあることは評価できるが、深夜におよんでいた業務はどこで吸収されたのか。根本的には業務量の見直しと職員の適正配置が必要」と指摘しました。

時間外労働は、令和3年度と比べて4年度は1134時間減に。午後10時以降の時間外勤務についても、令和3年度は10922時間に対して9195時間と減になりました。

日本共産党の山岡光広議員は16日、6月議会一般質問にたち、①緊急かつ切実な課題になっている認知症高齢者対策について、②市職員の異常な時間外労働の是正(第3弾)、③手話言語及び情報コミュニケーション促進条例を生かして、聴覚障がい者の音声電話を文字変換するための機器に補助を・

加齢性難聴に伴う補聴器購入に補助の2つの提案、④市内公施設駐車場の「車止め」の安全対策について、⑤「子育て」の甲賀市に「する」ために18歳まで医療費無料化拡充・待機児童ゼロ・国保の子どもに係る均等割をゼロに、と5つのテーマで実態を示しながら、積極的な提案を行いました。



質問する山岡光広議員(16日)

山岡光広議員が一般質問

山岡議員は冒頭、6月14日の参院本会議で「共生社会の実現を推進する認知症基本法」が全会一致で可決・成立したことを紹介。認知症の人が尊厳を守り、希望を持って暮らせるよう国と地方自治体が関連施策に取り組むよう求め議員立法で提案されたものです。山岡議員は「認知症高齢者は、20

25年には65歳以上高齢者の5人に一人の割合と推計されている。それだけ緊急かつ切実な課題であり、特に高齢化がすすむ甲賀市にとって重要な課題である」として、認知症の相談窓口、早期発見・早期治療のための専門医の拡充、認知症が原因で事故を起こした場合の損害補償保険の充実、

徘徊高齢者に対する支援策、「認知症ケアパス」の普及、これら施策を進めるうえで全庁的な取り組みをするために「条例」の制定が必要と強調しました。

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例を生かして、聴覚障がい者のために電話による音声変換する機器購入の補助については「4月から世帯要件を外した」ことを明らかにしました。また加齢性難聴に伴う補聴器購入に補助については、「国に於いて」と従来通りの答弁でしたが、再質問で「条例に基づく合理的配慮に欠けるのではないか」と山岡議員が質したところ、その点は認めました。山岡議員は再度「検討すべき」と求めました。

山ちゃんの一週間

●…16日(金)は、早朝甲賀駅で宣伝、9時半から議会・一般質問。●…17日(土)は、9時から国民平和大行進、13時半から近江八幡で時局学習会、17時半から訪問活動。●…18日(日)は、諸々実務・生活相談など。●…19日(月)は、早朝赤旗配達、9時半から議会・一般質問。●…20日(火)は、9時半から議会本会議・一般質問。●…21日(水)は、9時半から議会・一般質問、19時から草津で無料法律相談、帰宅後ニュース作成。●…22日(木)は、9時半から議会・厚生文教常任委員会。



やまおかみつひろ

山岡光広

市議会議員 活動報告

2023年6月25日 第982号